

(表面)

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和6年10月15日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本 (カ*ツウヨリ ミホ)		様

* 99999901 #5999999

交付書類コード = F

※ コードにより交付される書類が異なります。
封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	給付奨学金	貸与奨学金		入学時特別増額貸与奨学金
	希望する	併用貸与・第一種奨学金・第二種奨学金の審査を希望する	希望する	希望する
選考結果	給付奨学金	貸与奨学金		
	候補者決定	ア〜ウのうち、「候補者決定」と記載のものを1つだけ選択できます		
	支援区分：第1区分	ア：併用貸与 イ：第一種奨学金 ウ：第二種奨学金		
	国・在留資格等 家計に関する基準	○		
	学業成績・学修意欲に関する基準	○		
	高卒後の期間、高卒認定合格(見込) マイナンバー関係書類の提出	○		
その他必要書類の提出	○			

選考結果の給付奨学金欄に
「候補者決定」と印字されてい
る場合は裏面の青枠内
を記入してください

入学時特別増額貸与奨学金の
利用条件欄に、「国の教育ロー
ン」の申込：必要と印字されて
いる場合は裏面の黄枠内
を記入してください

2. 採用候補者となった奨学生

利用条件 (※1) (※3)	給付奨学金	貸与奨学金(有利子)		入学時特別増額 貸与奨学金(有利子)
	社会的養護	日本政策金融公庫の 教育ローン(※2)	必要	必要
申込時の 選択内容 (※4)	貸与額 返済方式 保証制度 利率の算定方法	最高月額 月額120,000円 定額返済方式 定額返済方式 定額返済方式 定額返済方式	最高月額 月額120,000円 定額返済方式 定額返済方式 定額返済方式 定額返済方式	最高月額 月額120,000円 定額返済方式 定額返済方式 定額返済方式 定額返済方式

貸与奨学金の申込時の選択内
容「保証制度」欄に、1つ以上
「人的保証」と印字されている場
合は裏面の紫枠内を記
入してください

※1 給付奨学金は、国・地方公共団体から一定の条件を満たすことのある者に支給され、(私立理工系)と記載のある人は、短期大学等のうち私立かつ理工系
の学生、給付奨学金の月額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」：進学先の
定まります。なお、支援区分は、奨学金の取扱いにより毎年見直し見直し
※2 給付奨学金の支援区分に「●」印がある人で先住保護者の自宅から進学
給付奨学金の月額は、月額(給付奨学金採用候補者のしおり参照)に
※3 給付奨学金の支援区分が第1区分の人(うち、「(多子世帯)」と記載のあ
る人は、私立学校の理工系の学科に進学した場合に理工系として支
※4 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出
後は変更できない等の制約が生ずることがあります。
※5 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公立
者)の中から、「進学届」にて選択します。ただし、第一種
奨)は利用できません(「最高月額以外の月額」からの選択となります)。また
※6 海外大学進学者は「機関保証制度」「人的保証制度」への両方の加入が必
(注意事項)
① 本通知に同封されている「給付奨学生採用候補者のしおり」又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
② 国内大学等進学者は、裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。
③ 海外大学進学者は「貸与奨学生採用候補者のしおり」33ページに従って手続きを行ってください。

記入例

【(国内大学等進学用) 進学後記入欄】

(裏面)

学籍番号	※学籍番号のみ記入不要(ガイダンス時に記入します)		
学部・学科	●●学部 ●●学科		
(フリガナ)	チュウキョウ ハナコ		
氏名	中京 花子		
進学後の 連絡先 (本人)	住所 〒 466-XXXX 愛知県名古屋市中区昭和区〜〜	電話 番号 052 - XXX - XXXX	携帯 電話 番号 090 - XXXX - XXXX

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

☒ 採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

☒ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。
☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。
については、進学先の入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
については、本紙に次の2点の書類を添付して提出します。

- ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
- ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
(圧着がきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

☒ インターネット上で提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

☒ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。